

## ポスドク募集（生物物理学）

金沢大学ナノ生命科学研究所（WPI-NanoLSI）の生物物理学（安藤）グループでは、自ら開発した高速 AFM を使ってタンパク質分子の機能動態を可視化することにより機能メカニズムを解明する研究を進めています。精製したタンパク質分子の観察が中心ですが、高次構造体上にある分子の観察も目指しています。このようなバイオイメージング研究に強い関心をもつ若い研究者（ポスドク）を求めています。観察対象は狭く絞りませんが、少なくともエンドソームの融合にかかわるタンパク質 EEA1 の観察は必須です。それ以外については自らの興味で対象を選んでもらいます。EEA1 の研究は Human Frontier Science Program の支援を受けています。

**人数：**1名

**資格：**博士の学位を有する、或いは、着任までに学位取得見込みの方。

**これまでの経験：**生化学、分子生物学、細胞生物学、生物物理学のいずれかの分野で研究経験があること。AFM の経験は問いません。

**契約更新：**年度末までの研究活動などをもとに更新するかどうか判断します。

**男女共同参画：**女性研究者からの応募を奨励しています。男女共同参画の詳細については下記の URL をご覧下さい。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

**応募締切：**特に締め切りは設けませんが、採用決定次第公募を打ち切ります。

**応募書類（自由形式）：**①履歴書 ②論文・発表リスト ③主要論文の pdf ファイル ④これまでの研究の概要(A4,1枚程度) ⑤研究の抱負(A4,1枚程度) ⑥本人について照会可能な方2名の連絡先(メールアドレス、電話番号)を以下の電子メールアドレスに送ってください。日本語でも英語でも構いません。

**宛先：**安藤敏夫、[tando@staff.kanazawa-u.ac.jp](mailto:tando@staff.kanazawa-u.ac.jp)

**審査方法：**書類選考をパスしたのちスカイプで面接

研究室ホームページ：[http://biophys.w3.kanazawa-u.ac.jp/index\\_J.htm](http://biophys.w3.kanazawa-u.ac.jp/index_J.htm)

研究所ホームページ：<https://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/>